

ちやたんちよう

# 北谷町議会の概要

(令和7年4月版)



町花 フイリソシンカ



町木 センダン

北谷町イメージキャラクター  
ちーたん





## 1 町民憲章

昭和 58 年 4 月 1 日

告示第 10 号

古えの人々が夢見た海の彼方の理想郷—ニライ・カナイ。古え人のこのロマンを、わたくしたちは現代の北谷町に花開かせ、「ニライの都市・北谷」としてこれからのまちづくりに励んでいきましょう。

わたくしたちは、国際性豊かな北谷町民として自覚と誇りを持ち、次のことを町民憲章に定め、実践していきます。

- 1 わたくしたちは、自然を愛し、健康で心のふれあうまちをつくりまします。
- 1 わたくしたちは、教養を深め、文化のかおり高いまちをつくりまします。
- 1 わたくしたちは、仕事に励み、活気に満ちたまちをつくりまします。
- 1 わたくしたちは、お互いを尊重し、民主的で平和なまちをつくりまします。
- 1 わたくしたちは、視野を広め、個性豊かなまちをつくりまします。

※ 『ニライの都市』とは…太古の昔、私たちの祖先は豊かな幸を恵む大洋の彼方に思いを馳せ「理想郷」を思い描きました。彼らはそれを「ニライ」と呼びました。海の彼方のニライへの思いは、遠く世界への飛躍をもたらし、諸国との交流、交易へとつながっていきました。

私たちは、ニライの都市を人と自然が調和した創造性豊かな活力ある、民主的な社会と定義し、まちづくりの目標としています。

## 2 町名（ちゃたん）の由来

北谷町の町名は「きたたんまきり」に由来する。琉球国王（当時は尚真王）が「きたたんおきて」と称する地方役人に給した辞令書（1577年）に初めて出てくる。

「まきり」は、古琉球（12世紀頃）から1908年（明治41年）まで使われた、琉球特有の行政区画単位である。

「きたたん」の語源は古い地名なのでわからないが、「ちゃたん」が「きたたん」から変化したことばであることは、言語学上ははっきりしている。

「きたたん」⇒「きちゃたん」⇒「ちちゃたん」⇒「ちゃたん」

「北谷」の漢字が当てられるのは、1609年の島津侵入以降、日本の幕藩体制に組み込まれる過程で生じたもので、薩摩藩が幕府に提出した「正保(しょうほう)国(くに)絵図(えず) (1949年)」には、「北谷間切」の脇に「キタタンマギリ」のかながつけられている。鹿児島方言で「タン」は谷の意であるという。おそらく、「北谷」の漢字が当てられた後、最初の音節が脱落する現象がおきたのであろう。

王府の史書（『琉球国旧記』、『球陽』）には「北谷郡」「北谷県」ともみえる。

（『北谷町史 第1巻 通史編』より抜粋）

### 3 北谷町の紹介

本町は沖縄本島中部に位置し、北は嘉手納町、南は宜野湾市、東は沖縄市と北中城村に隣接しており、西側はすべて東シナ海に面している。県内主要幹線道路や高速道路へのアクセスも良いなど道路交通網が充実している。西海岸地域の公有水面埋立地には「美浜タウンリゾート・アメリカンビレッジ」と北谷公園等が形成され、商業の集積が進んだ賑わいと活気のある都市型リゾート地として県内外から脚光を浴びており、「フィッシャリーナ地区」には、県内にこれまで例のない多くの宿泊施設が集積した「世界水準の都市型オーシャンフロント・リゾート地」が形成されている。また、米軍基地返還跡地における「桑江伊平土地区画整理事業」では職住近接型の賑わいと自然環境が調和した市街地形成が推進され、発展を続けている。

### 4 北谷町の概要

人 口	令和7年3月末現在 (住民基本台帳に基づく)		国勢調査(令和2年10月)
	29,172人		28,201
	男	13,761人	男 13,483人
	女	15,411人	女 14,718人
世 帯 数	13,381世帯		11,697世帯
産業別就業者数 (令和2年10月国勢調査)	第一次産業		62人(0.6%)
	第二次産業		1,318人(13.2%)
	第三次産業		8,232人(82.7%)
	分類不能の産業		343人(3.5%)
地 勢	面 積	13.91 km <sup>2</sup> (令和6年1月1日国土地理院資料)	
	広 ぼう	東西 4.31 km 南北 5.91 km やや長方形	

### 5 米軍基地の面積(令和5年3月末日現在)

(単位:千m<sup>2</sup>)

基地施設名	基 地 総面積	町域 基地 面積	所有形態別面積				基地面積 対町面積比 (町面積 13,910)
			国有地	県有地	町有地	私有地	
嘉手納飛行場	19,856	3,635	162	6	17	3,449	26.13%
キャンプ桑江	676	676	14	0	90	571	4.86%
キャンプ瑞慶覧	5,343	2,462	182	0	14	2,266	17.70%
陸軍貯油施設	1,277	409	27	—	0	381	2.94%
計	27,152	7,181	385	6	121	6,667	51.62%
※注1)							

※注1) 市町村面積に占める割合(%): 1位.嘉手納町(82.0%)、2位.金武町(55.7%)、3位.北谷町(51.6%)

資料:「沖縄の米軍及び自衛隊基地(統計資料集) 令和6年5月」  
沖縄県知事公室基地対策課

## 6 町村議員報酬比較 (R6.7.1 現在)

(単位：円)

職名	北谷町 報酬月額 (人口 2 万人以上)	沖縄県内 2 万人以上 (6 町村) 平均報酬月額	全国 2 万人以上 平均報酬月額	全国平均 報酬月額
議長	321,000	330,000	353,615	297,785
副議長	266,000	271,000	292,619	241,871
議員	246,000	248,500	269,220	219,761
常任 委員長	255,000	257,833	274,832	225,933
議会運営 委員長	255,000	257,833	274,861	226,273
(参考) 町村長 給料	773,000	760,667	800,458	738,130

全国町村議会議長会「町村議会実態調査結果」及び  
沖縄県町村議会議長会「町村議会実態調査集計表」より

## 7 本町議員費用弁償

内 国 旅 行 の 旅 費	県内・県 外の区分	運賃等			日当 (1日につき)	宿泊料 (1夜につき)	食卓料 (1夜につき)
		船賃	航空賃	車賃			
	県内	実費	実費	実費	3,000 円	13,300 円	3,000 円
	県外	実費	実費	実費	4,000 円	15,000 円	3,000 円
	町内	—	—	40 円/km	1,500 円	—	—

※注) 町内の車賃は 1km 以上の場合のみ支払う

## 8 議員の職業等

	議員数	卸売業、 小売業	不動産業、 物品賃貸業	宿泊、飲食 サービス業	医療、福祉	その他サ ービス業	議員専業
女性	7	—	—	—	2	—	5
男性	11	1	2	1	1	1	5
合計	18	1	2	1	3	1	10

令和 6 年 7 月 1 日現在

- ・ 在職平均 10 年
- ・ 最長在職 21 年
- ・ 最年少 32 歳
- ・ 最年長 75 歳
- ・ 平均年齢 58.9 歳

9 年齢別議会議員数 ※年齢は初代村議会を除き、就任（任期開始）各9月28日現在時点

歴代	任期	定数	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
初代村議会	昭和23年～25年 (注1)	33	2	10	11	8	2	—
2代	25年～29年	21	4	8	3	5	1	—
3代	30年～33年	20	—	2	7	6	5	—
4代	33年～37年	20	2	7	5	3	3	—
5代	37年～41年	16	1	7	6	—	1	1
6代	41年～45年	16	2	5	7	1	—	1
7代	45年～49年	16	—	4	8	4	—	—
8代	49年～53年	20	—	8	6	6	—	—
9代(注2) 初代町議会	53年～57年	20	—	3	7	9	1	—
2代	57年～61年	20	—	3	10	3	4	—
3代	昭和61年 ～平成2年	20	—	3	8	7	2	—
4代	平成2年～6年	20	—	3	4	9	3	1
5代	6年～10年	22	—	2	9	6	5	—
6代	10年～14年	22	—	—	9	8	3	2
7代	14年～18年	22	—	1	7	9	4	1
8代	18年～22年	19	1	—	3	10	4	1
9代	22年～26年	19	—	1	1	9	7	1
10代	26年～30年	19	—	3	2	5	9	—
11代	平成30年～ 令和4年	19	—	4	2	3	9	1
12代	令和4年～8年	19	—	3	2	4	7	3

資料：議会事務局

(注意1) 初代村議会の定数は、昭和23年10月17日一般選挙時26人、同年12月4日嘉手納分村により10人辞職、昭和24年4月補充選挙7人当選し、同年同月21日就任定数23人となったため、33人は合計人数

(注意2) 昭和55年4月1日町制施行で、9代村議会中途から初代町議会になる

10 委員会（令和7年4月1日現在）

名 称	定数(人)	名 称	定数(人)	
(1) 議会運営委員会	6	(3) 特別委員会		
(2) 常任委員会			基地対策特別委員会	9
総務財政常任委員会	7		議会広報調査等別委員会	6
経済工務常任委員会	6		議会改革特別委員会	9
文教厚生常任委員会	6			

### 1 1 議会事務局体制（令和7年4月1日現在）

事務局職員 6人	定数：4人 専任3人、兼任2人（定数内1、定数外1）、会計年度任用職員1人
-------------	--

### 1 2 令和7年度会計別当初予算額

（単位：千円）

一般会計

一般会計	本年度	前年度	比較
	18,444,000	18,810,000	△366,000

特別会計

特別会計	本年度	前年度	比較
国民健康保険	3,729,438	3,939,679	△210,241
後期高齢者医療	565,293	525,243	40,050
小計	4,294,731	4,464,922	△170,191

企業会計

企業会計	本年度	前年度	比較
水道事業	1,742,715	1,715,682	27,033
下水道事業	1,343,376	1,279,519	63,857
小計	3,086,091	2,995,201	90,890

※ 企業会計予算額は収益的及び資本的支出の合計額

### 1 3 財政力指数等（主要指標）

区分	R3年度	R4年度	R5年度	順位	県平均	町村平均
財政力指数	0.82	0.80	0.79	2	0.38	0.32
標準財政規模(百万円)	8,058	7,759	8,087	14	9,428	3,577
経常収支比率	74.0	79.5	78.0	2	90.2	85.4
実質公債費比率	4.4	4.6	4.5	4	7.0	6.4
自主財源比率	46.8	52.2	54.6	3		

※ 「沖縄県市町村概要（令和7年3月）」編集/沖縄県企画部市町村課、発行/（公財）沖縄県市町村振興協会より抜粋

1 4 議会費当初予算構成比（単位：千円、％）

年度	議会費	一般会計	構成比
R3	164,721	17,413,909	0.9
R4	152,265	18,380,000	0.8
R5	161,668	19,913,000	0.8
R6	158,768	18,810,000	0.8
R7	155,488	18,444,000	0.8

1 5 令和7年度当初予算議会費内訳（単位：千円）

節	予算額
1 報酬	58,306
2 給料	16,778
3 職員手当等	29,305
4 共済費	21,353
7 報償費	75
8 旅費	4,351
9 交際費	100
10 需用費	7,889
11 役務費	1,648
12 委託料	6,229
13 使用料及び賃借料	3,056
17 備品購入費	239
18 負担金補助及び交付金	6,159
26 公課費	0
合 計	155,488

### 16 本会議開催数 各年1月1日～12月31日の期間

		R1	R2	R3	R4	R5
定例会議	開催回数	4回	4回	4回	4回	4回
	会期日数	61日	59日	66日	67日	63日
	傍聴人	101人	132人	168人	95人	110人
臨時会議	開催回数	8回	11回	10回	4回	5回
	会期日数	8日	11日	10日	4日	5日
	傍聴人	21人	28人	27人	0人	5人
合計	本会議開催日数	35回	37回	35回	30回	31回
	会期延日数	69日	70日	76日	71日	68日
	(県平均)	43.7日	44.7日	45.2日	44.6日	46.2日
	(全国平均)	43.8日	44.5日	45.0日	45.2日	44.9日
	傍聴人	122人	160人	195人	95人	115人
本会議年間議案件数 (※)		128件	126件	150件	108件	97件
	(県平均)	83.9件	98.9件	92.9件	82.1件	84.0件
	(全国平均)	92.8件	98.5件	85.4件	86.0件	91.6件

(※) 町村議会における件数

全国町村議会議長会「町村議会実態調査結果」及び  
沖縄県町村議会議長会「町村議会実態調査集計表」より

### 17 委員会開催回数

年	全員 協議会	議会運営 委員会	常任委員会			特別委員会					合計
			総務財政	経財工務	文教厚生	基地対策	議会 広報調査	議会改革	議会史 編纂	第六次総合計画 基本構想審査	
R1	9回	12回	34回			71回					126回
			9回	12回	13回	22回	39回	5回	5回		
R2	18回	23回	46回			75回					162回
			15回	18回	13回	17回	39回	14回	5回		
R3	15回	19回	46回			65回					145回
			15回	12回	19回	17回	35回	3回	3回	7回	
R4	12回	16回	52回			51回					131回
			20回	11回	21回	6回	35回	5回		5回	
R5	14回	10回	37回			71回					132回
			8回	9回	20回	16回	40回	15回			

## 1 8 提出意見書・決議書

年	提出件数	県平均
R1	54	9.3
R2	36	9.3
R3	57	12.9
R4	29	7.2
R5	29	6.2

## 1 9 一般質問者数（町村議会実態調査より抜粋）

年	会期別質問者数				年計	県平均	全国平均
	3月	6月	9月	12月			
R1	12人	17人	14人	13人	56人	35.9人	25.2人
R2	17人	11人	13人	13人	54人	33.9人	24.1人
R3	12人	13人	12人	11人	48人	34人	24.8人
R4	12人	9人	14人	16人	51人	33.8人	24.7人
R5	17人	13人	12人	13人	55人	36.3人	25.4人

## 2 0 政務活動費 年度別執行一覧表

（予算額 議員 19人×15,000円/月×12月＝3,420,000円）

年度	交付額 (A)	確定額 (C)	残余（返還額） (A) - (C)	執行率 (C) ÷ (A)
H30 (2018) 改選年	3,420,000	1,839,274	1,580,726	53.78%
R1 (2019)	3,420,000	2,270,942	1,146,541	66.40%
R2 (2020)	3,240,000	1,060,346	2,179,654	32.73%
R3 (2021)	2,820,000	1,225,973	1,594,027	43.47%
R4 (2022) 改選年	2,880,000	1,616,854	1,263,146	56.14%
R5 (2023)	3,420,000	2,116,704	1,303,296	61.89%

## 2 1 歴代正副議長

議長			副議長		
歴代	氏名	就任年月	歴代	氏名	就任年月
村議会 初代	糸 数 保 撰	昭和 23 年 10 月	村議会 初代	喜友名 朝 順 (嘉手納分村につき 12 月退職)	昭和 23 年 10 月
			2 代	真栄城 兼 良	昭和 24 年 3 月
2 代	真栄城 兼 良	昭和 25 年 9 月	3 代	喜 村 朝 教	昭和 25 年 9 月
3 代	伊 礼 正 幸	昭和 29 年 9 月	4 代	喜 村 朝 教	昭和 29 年 9 月
4 代	新 垣 実	昭和 33 年 9 月	5 代	崎 浜 盛 栄	昭和 33 年 9 月
5 代	新 垣 実	昭和 37 年 9 月	6 代	崎 浜 盛 栄	昭和 37 年 9 月
6 代	崎 浜 盛 栄	昭和 41 年 9 月	7 代	幸 地 真 正	昭和 41 年 9 月
7 代	崎 浜 盛 栄	昭和 45 年 9 月	8 代	幸 地 真 正	昭和 45 年 9 月
8 代	高宮城 実 勝	昭和 49 年 9 月	9 代	比 嘉 昌 信	昭和 49 年 9 月
9 代	崎 浜 盛 栄	昭和 52 年 11 月			
10 代 町議会初代	花 城 可 金	昭和 53 年 9 月	10 代 町議会初代	辺土名 朝 一	昭和 53 年 9 月
2 代	花 城 可 金	昭和 57 年 9 月	2 代	辺土名 朝 一	昭和 57 年 9 月
3 代	辺土名 朝 一	昭和 61 年 9 月	3 代	宮 里 友 三	昭和 61 年 9 月
4 代	崎 浜 盛 栄	平成 2 年 9 月	4 代	泉 朝 秀	平成 2 年 9 月
5 代	與 儀 朝 祺	平成 6 年 9 月	5 代	與那覇 政 保	平成 6 年 9 月
6 代	與那覇 政 保	平成 10 年 9 月	6 代	松 島 良 光	平成 10 年 9 月
7 代	與 儀 朝 祺	平成 14 年 9 月	7 代	田 場 健 儀	平成 14 年 9 月
8 代	宮 里 友 常	平成 18 年 9 月	8 代	亀 谷 長 久	平成 18 年 9 月
9 代	宮 里 友 常	平成 22 年 9 月	9 代	中 村 重 一	平成 22 年 9 月
10 代	田 場 健 儀	平成 26 年 9 月	10 代	中 村 重 一	平成 26 年 9 月
11 代	亀 谷 長 久	平成 30 年 9 月	11 代	仲栄真 恵美子	平成 30 年 9 月
				高安 克成	令和 3 年 12 月
12 代	仲 地 泰 夫	令和 4 年 9 月	12 代	玉那覇 淑 子	令和 4 年 9 月

注：昭和 55 年 4 月 1 日町制施行

資料：北谷町議会事務局